# 委託事業実施内容報告書

# 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 【日本語教室の設置運営】

受託団体名 (特非)神戸定住外国人支援センター

# 1 事業の趣旨・目的

当地域に定住し、日本語学習の機会のないニューカマーの外国人を対象に継続的に日本語学習を行う。会話だけでなく読み書きの能力もつけてもらい、自立して生活していける事を目的に行う。

# 2 運営委員会の開催について

# 【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
1月19日(水)	(特非)神戸定	松田 高明	2010年度の地域日本	2010 年度の教室の運営状
	住外国人支援	金 宣吉	語教室の運営と課	況(学習者数、習状況、課
	センター 事務	奥 優伽子	題、次年度について	題など)ついて話し合い、
	所	矢根寛子		次年度に向けての計画を
				話し合った。



【写真】

# 3 日本語教室の開催について

- 日本語教室の名称
  地域日本語教室
- ② 開催場所 シューズプラザ 4 階 会議室(神戸市長田区細田長 7-9-1)
- ③ 学習目標 継続して学習する習慣をつけ、日常会話や読み書きができるようになることを目標とする
- ④ 使用した教材・リソース 『みんなの日本語』I, II
- ⑤ 受講者の募集方法 ロコミ、受講者の紹介、チラシ配布(神戸市国際協力交流センター、兵庫県国際交流協会、 兵庫県外国人県民センター)
- ⑥ 受講者の総数 13 人 (出身・国籍別内訳 ベトナム:10人, 中国:3人)
- ⑦ 開催時間数(回数) 135 時間 (全 45 回)

#### ⑧ 日本語教室の具体的内容

	開催日時	時間数	参加	国籍•母語(人)	教授者·補助者	内容
			人数		人数	
	4月11日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	行事の話、
	13:00~14:.30			中国•中国語(1人)		二重否定を使っ
1		3 時間	6 人			て
						・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.30、L.31、L.41
	4月18日(日)			ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習
2	10:30~12:00	3 時間	5 人	人)	補助者:4人	防災ブックリス
	13:00~14:.30	○□寸□□		中国•中国語(1人)		۲,
						接続詞を使って

						・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.26
						L.30 復習、L.31
	4月25日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	ゴールデンウイ
3	13:00~14:.30	3 時間	6人	中国·中国語(1 人)		一ク
3		3 市41日]				・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.37
						復習 F、L.42
	5月9日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	お母さんについ
4	13:00~14:.30	3 時間	6人	中国·中国語(1 人)		て
7		O h4 [H]				・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL26
						~30 復習、L.42
	5月16日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	お母さんについ
	13:00~14:.30			中国•中国語(1人)		て
5		3 時間	6 人			・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL26
						~30 復習(意向
						形)、L.43
	5月23日(日)			ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	おみくじ作り
6	13:00~14:.30	3 時間	4 人			・「みんなの日
		O h4 [H]	4 八			本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.32 、L.34 、
						L.43、L.44
	6月6日(日)			ベトナム・ベトナム語(6	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	本屋へ行く、
7	13:00~14:.30	3 時間	6 人			おみくじ作り
_ ′		り町印	0人			・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL26
						~30 復習、L.44
8	6月13日(日)	3 時間	5 人	ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習
0	10:30~12:00	○ 中山[日]	<b>3</b> 人	人)	補助者:2人	父の日

	13:00~14:.30			中国•中国語(1人)		・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL26
						~30 復習、L.45
	6月20日(日)			ベトナム・ベトナム語(6	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶2 人	カード合わせゲ
9	13:00~14:.30	ο π± 88	7 1	中国•中国語(1人)		ーム
9		3 時間	7人			<b>-</b> 「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L30、L.42、L.45
	6月27日(日)			ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	習った文型で作
10	13:00~14:.30	3 時間	5 人	中国•中国語(1人)		文
						∙「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.33
	7月4日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	七夕について
11	13:00~14:.30	3 時間	6 人	中国•中国語(1人)		・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.33, L.46
	7月11日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:2人	盆休み、
12	13:00~14:.30	3 時間	5 人			・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.33、L.46
	7月18日(日)			ベトナム・ベトナム語(6	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	出掛けた時の
13	13:00~14:.30	3 時間	7人	中国•中国語(1人)		話
13		2 h4 [H]	/ 人			・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.33、L.46
	7月25日(日)			ベトナム・ベトナム語(7	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	『すぐ』を使って
14	13:00~14:.30	3 時間	7人			・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.33、L.47
15	8月1日(日)	3 時間	5 人	ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習

	10:30~12:00			人)	補助者:3人	出掛けた時の
	13:00~14:.30			中国•中国語(1人)		話
						・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.47
	8月8日(日)			ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	『旅のものさし
	13:00~14:.30					会話帳』を使っ
16		3 時間	4 人			て、いろは歌
						・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.35、L.48
	8月15日(日)			ベトナム・ベトナム語(1	教授者:1人	•日常会話学習
17	10:30~12:00	3 時間	2 人	人)	補助者:0人	夏休み
17	13:00~14:.30	3 四寸[目]	2 人	中国•中国語(1人)		・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.35
	8月29日(日)			ベトナム・ベトナム語(6	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:2人	お盆の話、
18	13:00~14:.30	3 時間	6人			いろは歌
10		3 四寸[目]	0 人			・「みんなの日
						本語I・Ⅱ」
						L.5, L.35, L.48
	9月5日(日)			ベトナム・ベトナム語(3	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	いろは歌
19	13:00~14:.30	3 時間	5 人	中国•中国語(2人)		・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.6, L.35
	9月12日(日)			ベトナム・ベトナム語(3	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	ベトナムのお月
20	13:00~14:.30	3 時間	4 人	中国•中国語(1人)		見
20		2 四十月	4 人			・「みんなの日
						本語I・Ⅱ」
						L.8、L.35、L.49
	9月19日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
21	10:30~12:00	3 時間	5 人	人)	補助者:2人	自由会話
21	13:00~14:.30	り时间	<b>3 人</b>			・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.10

						~ 14 、 L.35 、
						L.49
	9月26日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	│ │補助者:2 人	『すずめのお
	13:00~14:.30					宿』を読んで
22		3 時間	5 人			・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.15 、L.35 、
						L.29、L.30、L.50
	10月3日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	·日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶2 人	勉強のやり方
	13:00~14:.30	0.04.88		中国•中国語(1人)		・「みんなの日
23		3 時間	6人			本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.16、復習 F、
						L.29、L.30、L.50
	10月10日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶3 人	自己紹介
	13:00~14:.30			中国•中国語(1人)		・「みんなの日
24		3 時間	6 人			本語I・Ⅱ」
						L.36. 、L.29 、
						L.30、復習 J、復
						習 K
	10月17日(日)			ベトナム・ベトナム語(6	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:2人	あいさつ、数、
25	13:00~14:.30	3 時間	6 人			曜日、時間
25		O h4 [H]				・「みんなの日
						本語I・Ⅱ」
						L.16、L.36、L.47
	10月24日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶3 人	一日の出来事
26	13:00~14:.30	3 時間	6人	中国•中国語(1人)		が言えるように
20		OHOLD				・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.17、L.37、L.47
27	11月7日(日)	3 時間	6 人	ベトナム・ベトナム語(6		•日常会話学習
	10:30~12:00	0 1141		人)	補助者:2人	発明発見クイ

	13:00~14:.30					ズ、自宅住所を
						書く、図書カード
						作り
						・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」総
						復習
	11月14日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶2 人	日にちの言い
	13:00~14:.30					方、
28		3 時間	5 人			マンボを踊ろう
						「みんなの日本
						語 I・II JL.5~7
						、L.18、.L.37
	11月21日(日)			ベトナム・ベトナム語(7	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	スリーヒントゲ
	13:00~14:.30					<b>一</b> ム、
						わからない漢字
29		3 時間	7人			の調べ方、
						『は』と『が』
						・「みんなの日
						本語I・Ⅱ」
						L.19、L.38
	11月28日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:2人	意味を国語辞
30	13:00~14:.30	3 時間	6 人	中国·中国語(1 人)		典で調べる、
30		2 h4 [H]				『こ・そ・あ・ど』
						・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.19
	12月5日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶4 人	しりとりゲーム、
	13:00~14:.30					クリスマスの話
31		3 時間	5 人			・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.9
						、L.19 、L.48 、
						L.49
32	12月12日(日)	3 時間	6人	ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習

	10:30~12:00			人)	補助者:3人	方向をあらわす
	13:00~14:.30			中国•中国語(1人)		ことば、
						おせち料理
						・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.10、L.19、L.38
	12月19日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:3人	日本のお正月
	13:00~14:.30			中国・中国語(1人)		・「みんなの日
33		3 時間	6 人			本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.10 、L.19 、
						L.20 、L.39 、
						L.49、L.50
	1月9日(日)			ベトナム・ベトナム語(1	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:0人	文法を勉強する
34	13:00~14:.30	3 時間	2 人	中国·中国語(1 人)		عے
						・「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
	1月16日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶3 人	ホームステイ、
35	13:00~14:.30	3 時間	6人	中国•中国語(1人)		お正月にしたこ
33		O hallel				٤
						・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.21
	1月23日(日)			ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者∶2 人	ベトナムのお正
36	13:00~14:.30	3 時間	4 人			月について
						・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.39
	1月30日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	•日常会話学習
37	10:30~12:00	3 時間	5 人	人)	補助者:1人	カレーの作り方
37	13:00~14:.30	O hallel	3 人			・「みんなの日
						本語 I • Ⅱ JL.21
	2月6日(日)			ベトナム・ベトナム語(5	教授者:1人	・日常会話学習
38	10:30~12:00	3 時間	5 人	人)	補助者∶2 人	『もし~』、接続
	13:00~14:.30					詞を使って、趣

いて ひなの日 I ・Ⅱ 」 22 会話学習
I • II J 22
22
民話子首
1 18
ば、
ムのお正
いて
しなの日
• II JL.4
、L49 、
会話学習
ムの家
使って
しなの日
I • II ]
24
会話学習
を見て
しなの日
• Ⅱ JL.24
50
会話学習
つ、数、
時間、
ーマン
しなの日
• II JL.48
会話学習
物の名
詞、
話
しなの日
3   分   · · · ·

						L.40、総復習
	3月20日(日)			ベトナム・ベトナム語(4	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	『~たとたん』を
	13:00~14:.30			中国•中国語(1人)		使って
44		3 時間	5 人			<b>・</b> 「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.4、L.25、L.40、
						総復習
	3月27日(日)			ベトナム・ベトナム語(6	教授者:1人	•日常会話学習
	10:30~12:00			人)	補助者:4人	地球、宇宙、天
45	13:00~14:.30	っ吐即	6 1			災の話
45		3 時間	6人			<b>・</b> 「みんなの日
						本語Ⅰ・Ⅱ」
						L.4、L.25、L.40

#### ⑨ 特徴的な授業風景(2~3回分)

#### 2010年11月7日(日)

午前 10 時に教室準備を行い、10 時半前に支援者、学習者が徐々に教室にやってくる。

午前の学習時間の前半はマンツーマンレッスンを行い、後半はグループ学習を行った。グループ学習のテーマは、「図書館に行ってみよう」。教室のすぐ近くに新長田図書館がある。学習者にとってはあまり身近な存在ではない図書館をテーマに取り上げ、その利用方法を説明したあと、実際に図書館へ行きどうやって利用するかなどを説明した。利用方法の説明の中で、「利用者」「貸出」「返却」などのことばについても学習した。そのあと実際に図書館へ行った。支援者といっしょに、どんな本が置いてあるかなど棚を一緒に見てまわった。学習者の中には図書館の利用カードを作った人もいた。

午後は1時から2時半まで、1名学習者が学習。この学習者は、最近教室における学習を開始した。彼女は日本に来て十数年経過しているので日常会話に問題はないものの、日常生活においてよく使う単語ですら知らないことがあることに驚く。以前は来日間もない学習者が多かったが、最近は来日して数年経過し、ある程度の日常会話ができる学習者が教室にやってくることが多い。そういった学習者にはどのように対応していけばいいのかが、今後の教室の課題であるように思う。

#### 2011年1月23日(日)

午前 10 時に教室準備を行い、10 時半前に支援者、学習者が徐々に教室にやってくる。

午前の学習時間の前半はマンツーマンレッスンを行い、後半はグループ学習を行った。グループ学習のテーマは、「ベトナムのお正月について」。12 月に「日本の年末年始、お正月につい

て」をテーマに学習したので、1月は学習者の多いベトナムのお正月についてをテーマにした。事前に学習者に「お正月の過ごし方」「お正月にすること」などについて話をして下さいとお願いしておいた。すると、インターネットで探した写真などを紹介する学習者や、自分自身の写真を持ってきて話をしてくれる学習者がいた。日本人支援者も興味深く話を聞き、またわからないことについては質問をしたりもした。

#### 2011年2月20日(日)

午前 10 時に教室準備を行い、10 時半前に支援者、学習者が徐々に教室にやってくる。

午前の学習時間の前半はマンツーマンレッスンを行い、後半はグループ学習を行った。グループ学習のテーマは、「リスニング」。どの程度学習者が正確に聞き取れているかが把握でき、支援者にとっても今後の支援の参考になる。また学習者の中にも聞き取りが難しいと感じているものがいるので、そういった学習者のニーズにもこたえられているのではないかと思う。



2010年5月23日



2011年3月20日

#### ⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割

#### ① 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語	参加回数	当該教室での
		教育に関する資格		役割
矢根 寛子	神戸定住外国人支	多文化共生	45 回	教授者
	援センター	KFC日本語ボランテ		コーディネータ
		ィア講座修了		_
佐藤 孝行	神戸定住外国人支	KFC日本語ボランテ	37 回	補助者
	援センター	ィア講座修了		
吉田 公子	神戸定住外国人支	KFC日本語ボランテ	27 回	補助者
	援センター	ィア講座修了		
山本 博美	神戸定住外国人支	KFC日本語ボランテ	37 回	補助者
	援センター	ィア講座修了		
坂田 稔	神戸定住外国人支	KFC日本語ボランテ	27 回	補助者
	援センター	ィア講座修了		

#### 4 事業に対する評価について

#### ① 当初の学習目標の達成状況

昨年度からの学習者、今年度からの学習者も継続的に学習に取り組めている。

また今年度から始めたグループ学習では、学習者は「日本の年末年始、お正月」で日本の習慣や文化について学び、さらに「ベトナムのお正月について」では自国の習慣や文化について話すという体験を通して、積極的に自分から話しかけるという姿勢が見られた。さらに体験学習(「図書館へ行こう」)などを通して、日本社会や地域へ参加することができた。

さらにグループ学習を通して、支援者と学習者が交流することができた。「ベトナムのお正月について」では、支援者自身も学習者の文化的な背景を学ぶことができた。「図書館へ行こう」では、支援者は日本語を教えるというだけではなく、地域で生活する先輩、隣人として学習者にアドバイスを行った。

#### ② 学習者の習得状況

入門・初級レベルの学習者は簡単な日常会話能力、また継続的に教室で学習するという習慣が身についている。初中級レベルの学習者はこれまでに学習した日本語能力で、さまざまな文化について学ぶ力が向上している。またグループ学習を通して、自分の考えを積極的、自発的に話すという姿勢が見られた。

# ③ 日本語教室設置運営の効果,成果

学習者が継続的に学習し、支援者が支援する環境が整っているため、学習者と支援者が落ち着いて学習に取り組めている。また教室を継続的に運営していることで、学習者から新しい学

習者の紹介なども増えた。

#### ④ 地域の関係者との連携による効果,成果

教室が地域の地場産業の会館内にあるので、連携までとはいかなかったが、外国人が学習 している教室があるというアピールはできたと思う。

#### ⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

#### a. 現状

学習者が継続的に学習し、支援者が支援する環境が整い、教室運営もスムーズに行えている。またグループ学習など新しい取り組みなどもスタートし、学習者にとってより一層魅力的な教室づくりに取り組んでいる。

#### b. 今後の課題

今年度は新しい学習者が少なく、今後はまだ教室の存在を知らない地域で生活する 外国人にも地域日本語教室の存在を広めていかなければならない。

運営委員会が一回で事業の最終期にしか行えなかった。事業の始まる前からできるよう関係者との連携をより深くしていかなければならない。

#### c. 今後の活動予定, 展望

今後も支援者と協力しながら教室運営を行い、学習者の日本語能力の向上や、支援 者と学習者の交流の場として活動を継続していきたいと考えている。